平成25年 1月4日(金)

着なくなった服が… 大変身!!

わが家の eco 新聞

発行
柳井小学校 4年
1月4日

周藤紗季

わたしがずっとお気に入りだった服が小さくなって着られなくなったとき、まだ使えないかな？と思って古着のリサイクルを考えました。

スカートがリュックサックに!

このリュックサックの作り方を説明します。まず、胸の辺りで切ってひもを通す穴を作ります。それから肩ひもの部分をはさんで底をぬいます。あとは最初に作った穴にひもを通して下の方につなげれば完成です。

生地がぶあつくてぬうのがとても大変でした。

ズボンが弁当袋に!

この弁当袋の作り方をかんたんに説明すると、まず、ズボンの足の部分を切ります。それからバッグみたいにそこをぬいます。あとはズボンのゴムをぬいてゴムがあった所にひもを通せば完成です。

意外に上手にできたのでうれしかったです。

マフラーがカメラカバーに!

このカメラカバーの作り方を説明すると、使わなくなったマフラーの一部分をほどいて、カバーのふたのような所をこまあみであんでいきます。そしてちょうどいい長さになったらくさりあみをしてボタンを付けて完成。

ボタンは着なくなったカーディガンのを使いました。

古着をリサイクルして

わたしは着なくなった服がこんなにアイディアしだいで変わるとは思いませんでした。母に手伝ってもらったけれど、ほとんど自分でできたのでうれしかったです。

○アクリルたわしを使おう！

アクリルたわしはアクリル毛糸で作ったたわしの事です。アクリルたわしの良い所は、洗ざいを使わずに汚れを落とせる所と、自分で好きな様に作れる所です。わたしは今まで十こぐらいあんできました。作り方はかんたんなのであむのが楽しいです。

「頭を使わない人ほどお金を使う。」

この言葉の意味は、何でも買ってしまえば楽だけど、そこを古着のリサイクルみたいにいらない物を全くちがう物にすれば全然お金を使わない。でも工夫せずに何でも買う人はお金を使う。わたしは工夫する人がもっとふえるといいなと思いました。(このセリフは私の母が言いました。)

○節電をしよう!!

わたしの家では、今年の夏、クーラーを一度も使っていません。そのひけつは、夜、かやをってまどを開けて風を通してねたり、シャワーを浴びたりして暑さをしのいでいました。

わたしでも古着のリサイクルやアクリルたわしをあむことができました。だから、他のみんなもできるはずです。やってみてください！

感想

アクリルたわしをあんでみよう！と思った時は(わたしにもできるかな？)と不安だったけれど、やってみると意外とかんたんでした。古着のリサイクルも同じで、最初は不安でした。でも、やってみたら意外と上手くできました。わたしは頭を使えば、お金をあまり使わずにできるという事をあらためて学習しました。何だか一歩進めたみたいでうれしかったです。これからもすぐに捨てたりしないで、頭を使ってお金をむだ使いしないように心がけたいと思います。